

吉左衛門X WOLS

企 画 展

吉左衛門X WOLS
ヴォルス作品 + 樂吉左衛門・茶碗

公益財団法人佐川美術館（所在地：滋賀県守山市）では、特別企画展として「吉左衛門 X WOLS ヴォルス作品 + 樂吉左衛門・茶碗」を開催いたします。

第9回目となる吉左衛門Xは、音楽と詩に親しみ、独自の世界観を描くも、若くして不運な死を遂げた芸術家ヴォルスとのコラボレーション展です。

細いひっかけ傷のような線の集合と、どこか内臓的な不定形の抽象を描いたヴォルス（本名：アルフレート＝オットー＝ヴォルフガング・シュルツ、1913-51）の作品は、孤独で傷ついた魂の叫びのようです。また、ヴォルスは、古代中国の思想「老子」にも深い関心を寄せています。戦後の混乱期、サルトルなどの実存主義の作家とも交流を深め、深く自己自身を見つめた孤独な魂に、同じ時代の人間として、吉左衛門は深く共感し、自身の心と重なるところがあると感じているようです。

第二次大戦後の主要な美術運動の1つである「アンフォルメル」を代表するものとして、また抽象表現主義の先駆者とする見方もあるヴォルスは、特定の画派や芸術運動のグループに属したことがない、孤立した存在でした。細い線で細かく描き込まれたヴォルスの絵は、都市風景、港、船などの光景の痕跡を残したものと、完全な抽象に近づいたものがありますが、その両方とも、作者の心象風景を可視化したかのような何とも名づけがたいイメージに満ちています。ヴォルスの絵は、まさに現代という時代を生きる我々の個人的な存在そのものの叫びのようです。

本展は、吉左衛門が制作した樂茶碗とヴォルス作品を展覧することにより、二者に通じる深い精神性にふれようとする試みです。

ヴォルス（アルフレート＝オットー＝ヴォルフガング・シュルツ）

1913年、ベルリンに生まれ、主にフランスで活動した。幼少時より音楽、絵画、写真などの才能に恵まれ、詩に親しむ等多才。20世紀の主要な前衛美術運動の1つである「アンフォルメル」の中心的画家の一人とみなされ、抽象表現主義の先駆者とも言われるが、特定の流派やグループに属することはなく、放浪のうちに38歳の短い人生を終えた。

吉左衛門X WOLS

展覧会実施概要

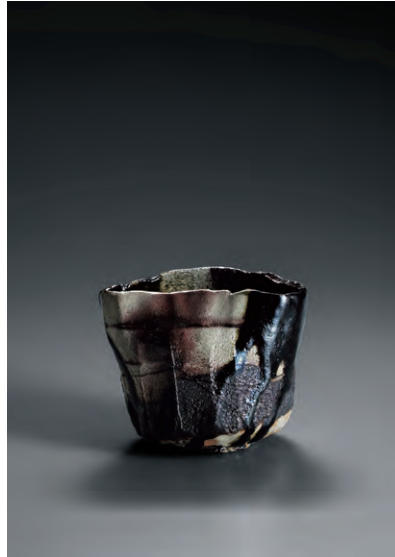
- 名 称：吉左衛門X WOLS ヴォルス作品＋樂吉左衛門・茶碗
- 会 期：2018年10月6日[土]－2019年3月31日[日]
- 会 場：佐川美術館 樂吉左衛門館
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川 2891
TEL：077-585-7800 FAX：077-585-7810
- 展示構成：ヴォルス作品（油絵1点、水彩6点、銅版画17点）
※水彩画は3点ずつ展示替え有り（前期10/6－12/30、後期1/3－3/31）
樂吉左衛門作品（茶碗21点）
- 開館時間：午前9時30分－午後5時（入館は午後4時30分まで）
※10月6日[土]は開会式のため、樂吉左衛門館の観覧は午前10時30分より
- 休 館 日：月曜日（祝日の場合翌火曜日）
12月3－6日、12月10、11日、12月31日－2019年1月2日、1月15－18日
- 入 館 料：一般 ¥1,000(¥800)／高大生 ¥600(¥400)／中学生以下無料（ただし保護者の同伴が必要）
（ ）内は20名以上の団体割引料金
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる
※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1名のみ）は無料
- 主 催：公益財団法人佐川美術館
- 後 援：滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会
- 特別協力：DIC川村記念美術館
- 協 力：SG ホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社
- 併設展示：ビートたけしが描いたアートが100点!! アートたけし展 10月6日[土]－12月2日[日]
- イベント：記念対談
樂吉左衛門（樂家15代当主）×光田由里氏（DIC 川村記念美術館学芸部マネージャー）
日 時：10月6日[土] 11:00－
会 場：樂吉左衛門館ロビー
聴講費：無料 ※但し入館料は必要

吉左衛門X WOLS

主な出品作品



①白土焼貫茶碗
樂吉左衛門2018年



②焼貫黒樂茶碗
樂吉左衛門2018年



③白土焼貫茶碗
樂吉左衛門2018年



④顔(カミーユ・ブリアン著『鯨の街』の挿画より)
ヴォルス1945 / 62年



⑤大きな毛虫
(ルネ・ド・ソリエ著『ナチュレール』の挿画より)
ヴォルス1946 / 62年

吉左衛門X WOLS

広報用写真について

主な出品作品中の画像をご使用ください。ご希望の方はお手数ではございますが、下記担当者アドレスもしくは、同封の作品画像および読者プレゼント用招待券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスでお申送ください。

なお、作品画像につきましては、著作権の関係上、当該展覧会以外でのご使用はお断りしておりますので、宜しくお願い申し上げます。

※そのほか貸出希望の作品がございましたら、担当者までお問合せください。

読者プレゼント用招待券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効のご招待券を10枚までご提供させていただきます。ご希望の方はお手数ではございますが、同封の作品画像および読者プレゼント用招待券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスでお申送ください。

■ 交通のご案内：

お車ご利用の場合

駐車場有70台、美術館入館者は無料

- ・名神高速瀬田西 IC から湖周道路経由約30分
- ・名神高速栗東 IC から守山栗東線経由約30分
- ・名神京都東 IC から湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由約30分

鉄道ご利用の場合

- ・JR 琵琶湖線守山駅から路線バス 佐川美術館下車（約35分）
- ・JR 湖西線堅田駅から路線バス 佐川美術館下車（約15分）

[連絡先]

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL：077-585-7800 / FAX：077-585-7810

企画担当：松山早紀子

s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X WOLS

作品画像 および 読者プレゼント用招待券申込書

佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810

申込日 年 月 日

作品写真の露出・掲載等 ご使用にあたっての注意	■ 申請された方法、目的以外には使用しないでください ■ 掲載誌・紙は資料として1部以上お送りくださいますよう、お願い致します ■ その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください
ご使用作品(○印)	①白土焼貫茶碗 樂吉左衛門2018年 ②焼貫黒樂茶碗 樂吉左衛門2018年 ③白土焼貫茶碗 樂吉左衛門2018年 ④顔(カミーユ・ブリアン著『鯨の街』の挿画より)ヴォルス1945 / 62年 ⑤大きな毛虫(ルネ・ド・ソリエ著『ナチュラル』の挿画より)ヴォルス1946 / 62年
媒体名	
貴社名	
ご芳名(ご所属)	
ご連絡先	ご住所 〒 e-mail: TEL: FAX:
発行予定日	年 月 日 号
使用形態(○印)	Web / 印刷物(カラー / モノクロ)
招待券希望枚数	読者プレゼントとして、招待券 _____ 枚 ※ 枚数は10枚以内でお願いいたします。

吉左衛門X WOLS

吉左衛門X WOLS ヴォルス作品 + 樂吉左衛門・茶碗

— 開会式・記念対談のご案内 —

10月6日[土] 10:00-

会場：佐川美術館 樂吉左衛門館

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当館の活動に格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、公益財団法人佐川美術館（所在地：滋賀県守山市）では、特別企画展として

「吉左衛門X WOLS ヴォルス作品 + 樂吉左衛門・茶碗」を開催いたします。

つきましては開会式の後、報道内覧会に代わりまして別記のとおり記念対談を行います。

ご多用の折誠に恐縮ではございますが、何卒ご来館賜りますようご案内申し上げます。

敬具

・日 時：2018年10月6日[土]

・受付：9:30-

・開会式：10:00- 樂吉左衛門館ロビー

11:00- 樂吉左衛門館ロビー

樂吉左衛門×光田由里氏（DIC 川村記念美術館学芸部マネージャー）

※ 当日に限り、お帰りの際に展覧会図録1冊を贈呈いたします。

※ ご出席の方は別紙参加申込ファックス返信票を10月4日[木]までにご返送くださいますよう、お願い申し上げます。

[連絡先]

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL: 077-585-7800 / FAX: 077-585-7810

担当：松山^{まつやま}早^{さき}紀^こ子

s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X WOLS

10月6日[土] 開会式・記念対談ファックス返信票

佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810

開会式・記念対談に出席します

貴社名

ご所属

ご住所 〒

ご連絡先 (TEL)

(FAX)

ご芳名

(他 名)
